

くりはまニュース

神奈川県・横須賀市 合同原子力防災訓練

平成 23 年 11 月 16 日 (水) 主催:神奈川県安全防災局・横須賀市市民安全部
協力:(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン (GNF-J)

訓練想定 「大地震の後、内川にある GNF-J からウランが放出した」



ガーデンライフ久里浜自治会にて↑避難訓練とスクリーニング訓練↑



GNF-J での↓放射線の測定 と ↓医療訓練↓

GNF-J とはどんな会社?…
原子力発電所用の燃料を
製造している会社です。

扱うウランは…

- ・海外から主として米国 (GNF-A) から調達。
- ・濃縮度は5%未満で放射線量も弱い。

「災害がおきても GNF-J の施設外に出ないような厳重な管理をしている」
との説明がありました。



午後の住民向け訓練では、「避難訓練」の後どのくらい被ばくしたかの「スクリーニング訓練」を行い、「原子力防災啓蒙活動」として、横須賀オフサイトセンターと GNF-J から「災害時の行政の役割」「避難時の注意事項」「ウランの特性と施設の安全管理」などについてお話があり、住民の皆さん、町内会・自治会、警察、消防、医療機関、事業者、市と県が一体となって、4 時間にわたる訓練を無事終了しました。



久里浜行政センター

〒239-0831 横須賀市久里浜6-14-2 電話：(046)834-1111, FAX：(046)833-6311